

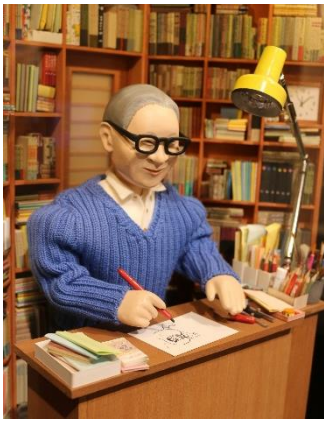


夏季企画展

「かこさとしの世界展 だるまちゃんもからすのパンやさんも大集合！」 7/16(金)

【主催】福井県ふるさと文学館 【協力】加古総合研究所/小湊鐵道 【企画協力】アートキッチン

～9/20(月・祝)



1926年、越前市に生まれた絵本作家・加古里子（かこさとし）は、自然豊かな故郷の土地で少年時代を過ごしました。敗戦を経て、残りの人生を子どもたちのために使おうと決意した加古は、32歳の時に最初の絵本『だむのおじさんたち』を出版しました。そして『だるまちゃんとてんぐちゃん』、『からすのパンやさん』をはじめとする物語絵本や、『かわ』、『宇宙』などで知られる科学絵本を次々と生み出しました。その生涯で書き上げた作品は600以上にのぼります。

このたび、「だるまちゃん」シリーズや『かわ』『地球』など代表作の原画・下絵、福井での思い出を綴った『遊びの四季』の自筆原稿（初公開）や越前市を舞台にした『コウノトリのコウちゃん』の原画、最後の作品となった『みずとはなんじゃ？』の資料などを公開する展覧会を開催します。

未来を担う子どものために創作された作品を一堂に集めました。発見と驚きにあふれた「かこさとしの世界」をお楽しみください。

福井が出てくる
絵本も紹介！



クイズラリー開催

展示室にあるクイズを解いて、プレゼントをゲットしよう！会期中文学館カウンターで受付！

特集展示

～7/14(水)

「祝 俵万智 ちょうくわ 遼空賞受賞」

コロナ禍での日常を切り取った俵万智氏の第6歌集『未来のサイズ』が、第55回遼空賞に選ばれました。本作は、第36回詩歌文学館賞（短歌部門）にも選出されており、ダブル受賞となりました。これを記念し、俵万智氏や受賞作について紹介しています。



その他の展示 [～7/14(水)までの展示]

【プロローグゾーン】

- ・特集展示 ふるさとの花と文学 花を描いた文学福井ゆかりの文学を紹介。
- ・没後3年加古里子特集展 加古里子とこどもたち 『とこちゃんはどこ？』などの複製原画や絵本を展示中。
- ・特集展示 伊藤柏翠生誕110年記念展 句を揮毫した自筆資料を紹介。

【ギャラリー文学の小路】

- ・伊藤柏翠俳句記念館所蔵写真展 柏翠、森田愛子、虚子の写真を展示中。

ホームページにて随時開催

- ・デジタル展示「福井の山と文学」 山を愛した福井ゆかりの作家を紹介中。
- ・デジタル文学館「直筆資料で読む高見順の作品」(8/17より) 資料検索サイト「デジタルアーカイブ福井」にて当館が所蔵する高見順の資料画像を公開します。これにちなみ主な作品を紹介します。

第68回 県小中学生写生画コンクール (7/16～21)

文学の小路・エントランスにて開催。小中学生たちの力作をご覧ください。

〈主催：日刊県民福井・中日新聞社〉

新型コロナウイルス感染防止のため、展示室の定期的な換気や入館者数の制限を行うとともに、十分な間隔をとって観覧していただけるよう配慮し、開催いたします。なお、発熱や咳等の風邪症状がある方、体調のすぐれない方は観覧をお控えください。マスク着用、手洗い、アルコール消毒等による感染防止対策にご協力をお願いいたします。

イベント予定

※電話かFAX、メールにてお申し込みください。直接、文学館窓口に申し込むこともできます。参加の際は感染症対策にご協力ください。イベントは中止・延期となる場合があります。

企画展「かこさとしの世界展」関連イベント

子どもも大人も集まれ！かみしばい口演会

7月17日(土) 14:45~15:45

出演：越前らくひょうしぎの会

場所：県立図書館 多目的ホール 定員：50名(参加無料・要申込)



越前らくひょうしぎの会

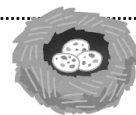
越前市をかみしばいの街として発展させるという目標のもと、かこさとしふるさと絵本館 石石(らく)を拠点に活動するかみしばい団体。

鈴木まもる氏 講演会

8月14日(土) 14:00~16:00(途中休憩有)

場所：県立図書館 多目的ホール 定員：50名(参加無料・要申込)

加古里子最後の絵本『みずとはなんじゃ?』の絵を担当した鈴木まもる氏に、加古里子との思い出や創作のエピソードなどを伺います。



鈴木まもる氏

絵本作家・鳥の巣研家。東京都出身。『鳥の巣ものがたり』『巣箱のなかで』『としよかんのきょうりゅう』など著作多数。

鈴木万里氏

加古里子長女。神奈川県出身。中高の英語教師を務めた後加古総合研究所に移り、父加古里子の仕事を支えた。



鈴木万里氏 リモート講演会

9月5日(日) 14:00~15:30

場所：県立図書館 多目的ホール 定員：50名(参加無料・要申込)

加古作品の魅力や創作の逸話、福井についてのエピソードなどをお話しいたします。

第一回文章講座 「佳作にまなぶ」

エッセイという表現

7月18日(日) 14:00~15:30

講師：張籠 二三枝氏(作家)

坂井市三国町出身。三好達治の詩を読む会代表。県内で長年高校教諭をつとめる。文芸誌『青磁』、『木立ち』に参加。近著に『三好達治 詩(うた)語り』など。

場所：県立図書館 多目的ホール

定員：50名(参加無料・要申込)

エッセイの本質とは何か、優れたエッセイとは何か、を切り口に書き方を解説します。主催：ふるさと文学館・風花随筆文学賞実行委員会



文学講座

「泰澄和尚と山の信仰」

8月8日(日・祝) 13:30~15:00

講師：堀 大介氏(佛教大学教授)

鯖江市出身。博士(文化史学)。元越前町織田文化歴史館館長補佐、現在佛教大学教授。日本古代史に関する著書多数。

場所：県立図書館 多目的ホール

定員：50名(参加無料・要申込)

山の日にちなみ、白山信仰の祖とされ、戯曲「夜叉ヶ池」にもその名が登場する泰澄について解説していただきます。



キッズ文学 キネマ

8月9日(月・振休)

14:00~14:40

「月とあざらし」

(小川未明原作/20分)

「殿さまの茶わん」

(小川未明原作/16分)

場所：県立図書館 研修室

定員：30名

(参加無料・要申込)

※9/20(月・祝)開催

「大造じいさんとがん」

「美しい最後の一葉」

詳細はHPにて

いよいよ募集スタート!!

かざはな

第25回 風花随筆文学賞

◆ 400字詰め原稿用紙3~5枚以内であなたの体験・想いを綴った作品をお待ちしています。◆ 締切 一般:10/31(日) 高校生:12/15(水) ※当日消印有効 ※詳細はチラシ・ホームページをご覧ください。

開館カレンダー 7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

9月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	12
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

* 白字は休館日です。夏休み期間中は月曜日も開館します

開館時間は火~金(祝以外):午前9時~午後7時、土・日・祝・月・8/10:午前9時~午後6時です。

* 福井駅東口から図書館まで運行している無料シャトルバス(フレンドリーバス)をご利用ください。

* ユー・アイふくいの託児ルームが利用できます! [1回300円・未就学児対象。2日前までにユー・アイふくい(0776-41-4254)へ]

発行：福井県ふるさと文学館 〒918-8113 福井市下馬町 51-11 (福井県立図書館内)

TEL:0776-33-8866 FAX:0776-33-8861 E-mail:bungakukan@pref.fukui.lg.jp

<https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp>

<https://www.facebook.com/fukuibungaku/>

[@Fukui_Pref_Lite](https://twitter.com/fukui_bungaku)

※今後の状況によって変更となる場合があります。最新情報はHPをご覧ください。

